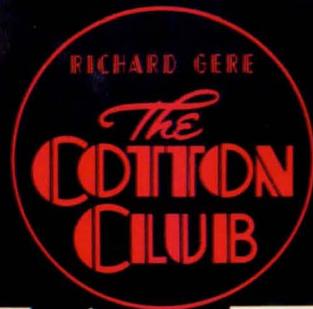


いま最高にノスタルジックで 最高に新しい!
巨匠コッポラ監督が謳いあげるエンタテインメント超大作!

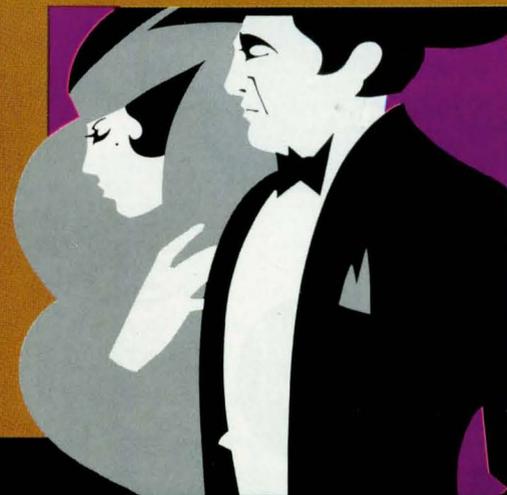


コットンクラブ

リチャード・ギア主演◆フランシス・コッポラ監督作品

ダイアン・レイン◆グレゴリー・ハインズ◆ロネット・マッキー◆ニコラス・ケイジ◆ジェームス・レマー◆ボブ・ホスキンス
製作 ロバート・エバンス◆脚本 ウィリアム・ケネディ フランシス・コッポラ
音楽 ジョン・バリー(サントラ盤・Geffen Records) ◆配給 松竹富士株式会社 カラー作品

映画史上最高の製作費120億円!華麗なるキャスト!豪華アカデミー賞スタッフ!



◆キャスト◆

リチャード・ギア
ダイアン・レイン
グレゴリー・ハインズ
ロネット・マッキー
ボブ・ホスキンス
ジェームス・レマー
ニコラス・ケイジ
アレン・ガーフィールド
フレッド・グワイン

◆スタッフ◆

原作 ウィリアム・ケネディ
フランシス・コッポラ
マリオ・プーゾ

製作 ロバート・エバンス
監督 フランシス・コッポラ
脚本 ウィリアム・ケネディ
フランシス・コッポラ

音楽 ジョン・バリー(サントラ盤・Geffen Records)

撮影 ステファン・ゴールドブラット

衣裳 ミレナ・カノネロ

装置 リチャード・シルバート

編集 バリー・マルキン

共同製作 シルビオ・タベット

フレッド・ルース

製作総指揮 ダイソン・ラベル

◆CAST

RICHARD GERE
DIANE LANE
GREGORY HINES
LONETTE MCKEE
BOB HOSKINS
JAMES REMAR
NICOLAS CAGE
ALLEN GARFIELD
FRED GWYNNE

◆STAFF

Story by WILLIAM KENNEDY
FRANCIS COPPOLA
MARIO PUZO

Produced by ROBERT EVANS
Directed by FRANCIS COPPOLA
Screenplay by WILLIAM KENNEDY
FRANCIS COPPOLA

Music by JOHN BARRY

Director of Photography STEPHEN GOLDBLATT

Costumes Designed by MILENA CANONERO

Production Designer RICHARD SYLBERT

Supervising Editor BARRY MALKIN

Co-Producers SYLVIO TABET

FRED ROOS

Executive Producer DYSON LOVELL

配給 松竹富士株式会社

次回陽春ロードショー!

渋谷東急文化会館1F
パンテオン (407) 7219

新宿歌舞伎町・コマ劇場前
ミラノ座 (202) 1189

◆特別鑑賞券〈一般1200円/学生1100円〉好評発売中!

連日 11:30 2:00 4:30 7:00

ジャズと銃弾が流れる中で…… 男と女は同じ夢を見た

コルネット奏者ディキシーは、ある日ギャングのダッチ・シュルツを助けたことからその情婦ベラと出会う。彼女と愛し合えば二人の命が危い。一方黒人ダンサーのサンドマンもライラに憧れ二人の生活を夢見ていた。男たちはそれぞれ、ダッチやハーレムから抜け出すために愛と野望をめぐるのだった――



◆NICOLAS CAGE
is Vincent Dwyer



◆JAMES REMAR
is Dutch Schults



◆BOB HOSKINS
is Owney Madden



リチャード・ギア主演◆フランシス・ Coppola監督作品

コットンクラブ

RICHARD GERE

The COTTON CLUB



◆DIANE LANE
is Vera Cicero



◆RICHARD GERE
is Dixie Dwyer



◆GREGORY HINES
is Sandman Williams

★世界中を踊らせた 《コットンクラブ》

ジャズ・トランペッターのレイ・アームストロングが、作・編曲に天分を見せたデューク・エリントンと楽団が、キャブ・キャロウェイが、ヒリー・ホリデーが脚光を浴びた、20世紀アメリカ独自の音楽は、すべてと言っていいほど、この「コットンクラブ」から生れた。



◆LONETTE MCKEE
is Lita Rose

ジャズと暴力でアメリカ史を変えたナイト・クラブ「コットンクラブ」を舞台に、男と女、男と男、白人と黒人の愛と野望を、映画史上に残る「風と共に去りぬ」「ゴッドファーザー」に優るとも劣らないスケールで描く、永遠不滅の超娯楽大作が誕生した。

★20世紀の掉尾を飾る 豪華絢爛の超娯楽大作!

★空前絶後。映画史上 最高の製作費120億円

プロデューサーは言う、「この映画は金を吸いつくす、まさに吸血鬼だ」と。6年の製作期間、30回以上に及ぶ脚本の書き直しなどすべてが想像を絶する、映画史上最高の5000万ドルをかけた正真正銘の超一級、娯楽巨篇である。



禁酒法時代に白人と黒人のターニング・ポイントとなつたジャズのメッカ「コットンクラブ」を舞台に、今をときめくりチャード・ギア、ダイアン・レインを始めトニー賞を受賞したグレゴリー・ハインズ等アメリカ映画界の7大スターが、夢の競演する。

★ジャズは男たちの愛と野望に火をつけた!

★《コットンクラブ》に集うVIP、 ミュージシャン、芸能人、ギャング……

コットンクラブの舞台に立つことは芸人たちにとって有名になるためのパスポートで、入場できるのは白人で超一流の人々。チャールズ・チャップリン、グロリア・スワンソン、ジョン・バリモア、バー・ルース、ジミー・デュランテが、そしてラッキー・ルチアーノ、マシガン・ケリー、アル・カポネたちが、そして、故水谷八重子さんも……。

★撮影期間中に殺人事件! 恐るべき予感!!

雑誌「NEW YORK」の特集「メーカー・オブ・コットンクラブ」には、虚実々の製作裏話が。その中にロイ・ラティンという演芸ホールオーナーが腐乱死体で発見される。殺人事件にまで発展したこの映画は、恐るべき背景をもつて完成した。

★美しく20年、30年「ファッショニング」 《コットンクラブ》を見ずして ポストモダンには語れない

若者たちにとって年代は全く関係なく流行を作り出している。彼らは早くも1930年代から1920年代へと移行している。当時のファッショニングの主流だった「コットンクラブ」はその全てを満載している。この映画を見ずして、ポスト・モダンには語れない。



★'84年度アカデミー賞はすべてもらった!

製作のロバート・エバンス(「ある愛の詩」)「チャイナタウン」監督のフランシス・ Coppola(「ゴッドファーザー」「ゴッドファーザーPART II」)、音楽のジョン・バリリー(「野生のエルザ」)「冬のライオン」、それにビョリッツアー賞作家ウィリアム・ケネディの脚本。スタッフは豪語する、「84年アカデミー賞はすべて貰った」と。